

# 肢体不自由教育実践コミュニティ 第3回研究会が実施されました！

「肢体不自由教育実践コミュニティ」の第3回研究会が実施されました。和やかな雰囲気の中、授業改善に向けて活発な意見交流が行われました。肢体不自由教育実践コミュニティの皆様、ありがとうございました！

【日時】 令和3年11月30日(火) 15～17時

【会場】 府立南山城支援学校

【内容】 ①授業紹介 生活単元学習「絵本アートラボ」  
②質疑応答・意見交流・指導助言



- PowerPointやiPadによる授業動画を活用した実践紹介の後、各メンバーが授業動画を共有し、生徒の様子や細かな表情の変化を確認しながら、授業改善に向けたアドバイスや意見交流を行いました。
- 児童生徒が活動しやすい姿勢や教材の活用方法、評価の観点、障害の重い児童生徒において教科性（文化性）をどのように設定するのか等交流がありました。指導助言者からは「子どもに活動させる内容について、教員自身がその活動ができるのかを予め検証しておかなければならない」等の助言がありました。

各学校の肢体不自由教育に携わっているメンバーが集まり、各々の専門性を高め、主体性を育む授業づくりを目指して活動しています。児童生徒の授業の様子が映し出されると、気付いたこと、疑問点等を活発に交流し合え、私達自身の学びが多い時間となっています。

肢体不自由教育実践コミュニティ代表  
府立向日が丘支援学校 加藤 亜希 先生